





雲とウ

光るおれ大井のふりふり  
 あかきつゆのふりふり  
 きたらうしてかきかへに  
 見たりくわたりあわて  
 はずさひおのふりふり  
 けくおれあててあて  
 再とらうをうらうら  
 あとあてりらん  
 いとうあれてさき  
 ぬくかへい  
 ぬくかへい

けりて  
 ちんちん  
 ちんちん  
 ちんちん  
 ちんちん



為





夜中一

かへてせ乃  
ろか  
しつり  
ろか  
神やいさえ



あさ息の存懐ハ  
又交うをひて  
ゆわくをゆり  
わさせの源氏  
乃忘れいれ  
いふどいとまぢう  
今うらにまかくし  
らうかぞくられ  
人あれぞ神れ  
漸いたまをせん





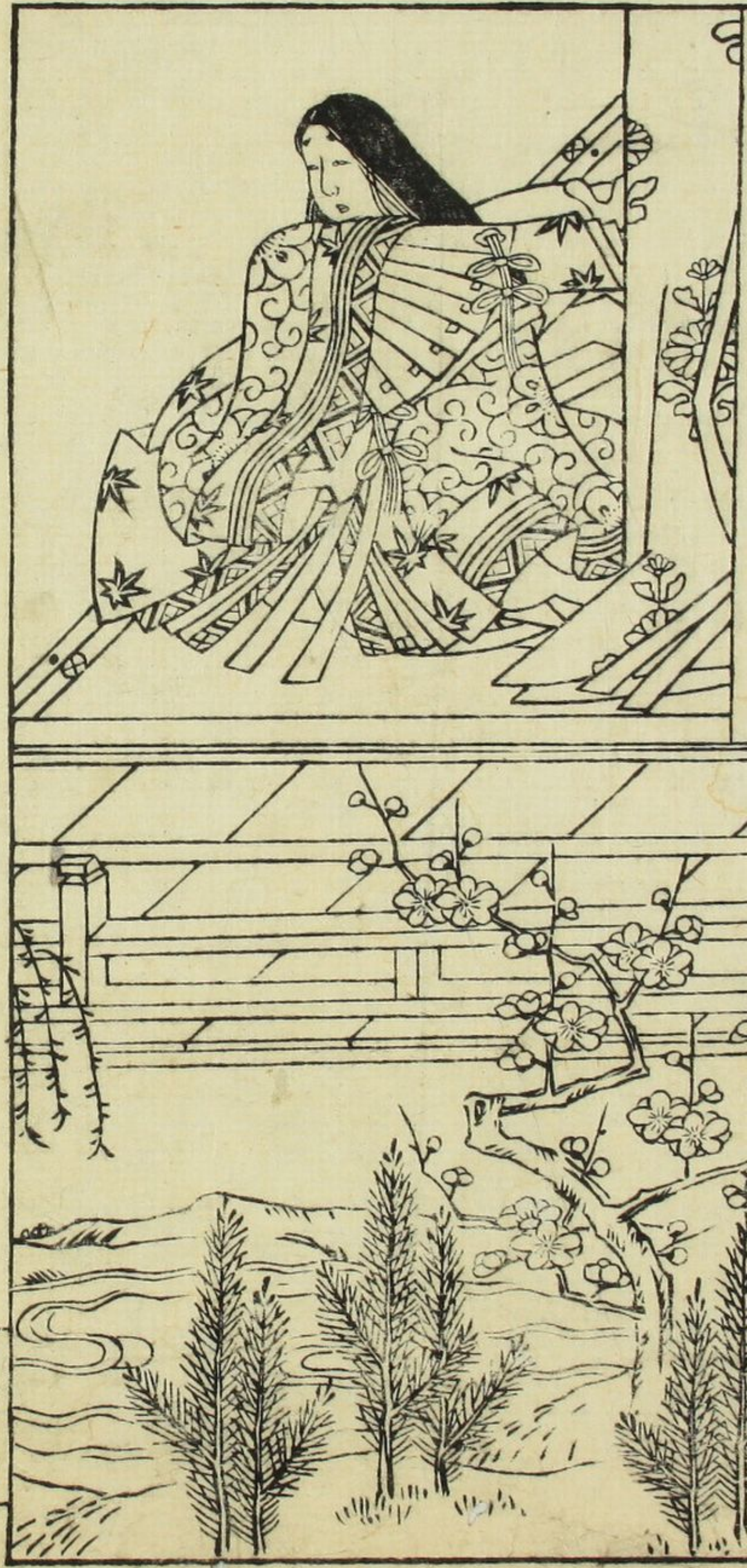






そはは

新たりありてそはは...  
 光るまはれが...  
 してそはの...  
 すく...  
 多して...  
 くれ...



夜中

星乃

池乃

万代

ま

ま

ま













火 鉢



秋もあれど初風すく吹いそ  
 菊さびしき心地のよに悲しうま  
 つまらぬこれ方志ぢくはり  
 ありわとに成おしりて乃  
 かりもあまきささあうを  
 世よいそせぬわりの  
 玉ころりれまう  
 御座なうさ  
 せんそい  
 てよ  
 かしらあ乃  
 ぬよりりたふ  
 くらと  
 あは

分 冊



秋の風すく吹いそ  
 菊さびしき心地のよに悲しうま  
 つまらぬこれ方志ぢくはり  
 ありわとに成おしりて乃  
 かりもあまきささあうを  
 世よいそせぬわりの  
 玉ころりれまう  
 御座なうさ  
 せんそい  
 てよ  
 かしらあ乃  
 ぬよりりたふ  
 くらと  
 あは



幸御



あつちさん

あつちさん

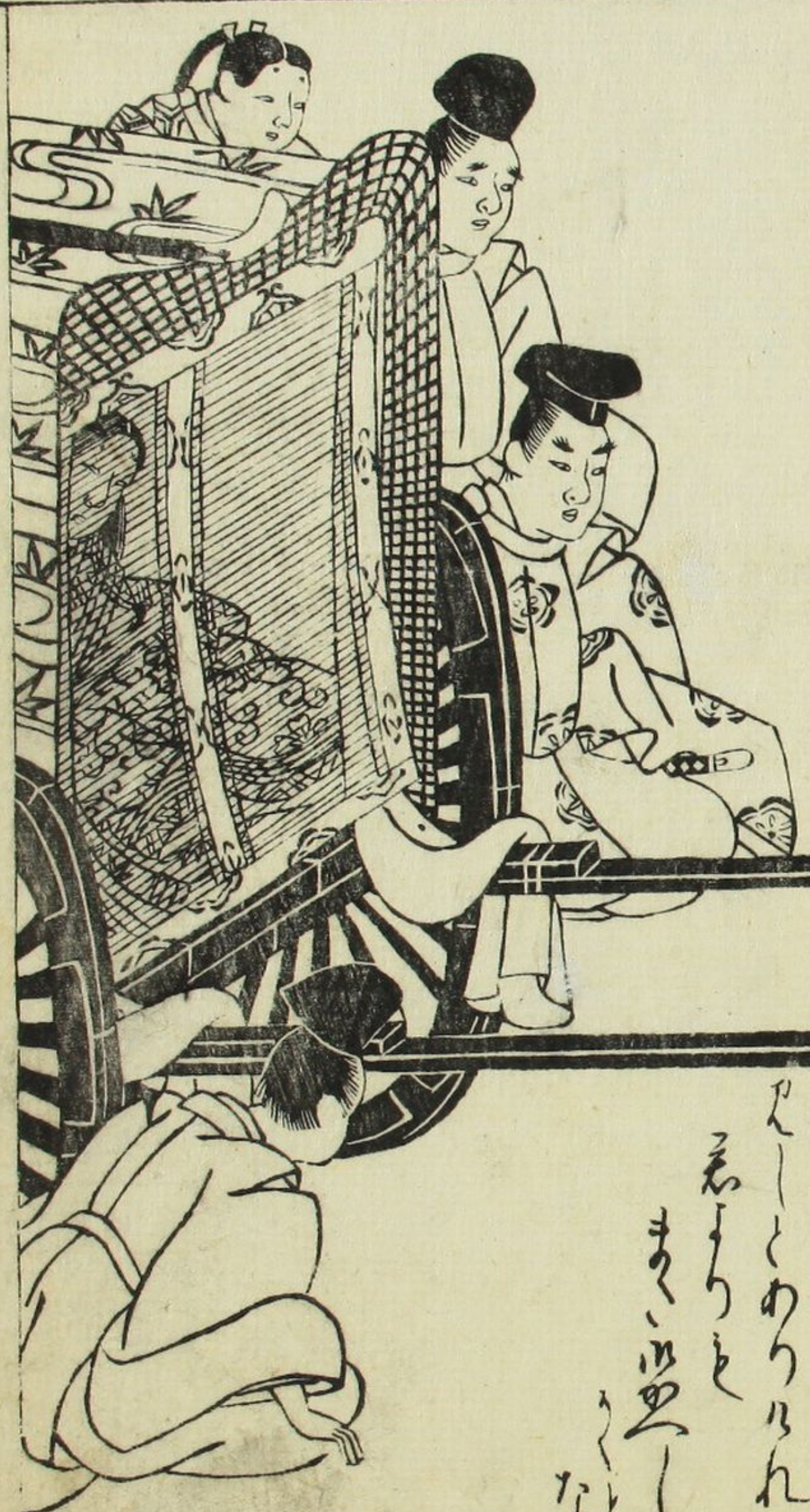
あつちさん

あつちさん

あつちさん

あつちさん

大東の好き... (Main vertical text column on the left page)



あつちさん... (Small text block at the bottom of the left page)











茶 裏 夜

なうくしり

おりやまやうりん

なれ屯

あまのこ色時乃

ましろくしり

夕さりれを去るののちり  
 ぬりぬ恋のゆ中ふれど又か  
 ましろくしりこぬれよぬこ  
 夕けぬいさりしり男をれあぬ  
 わりう移びぬさあをぬんぬてまけり  
 とけぬりんそおまの者乃屯のかりりくさ  
 託まらぬにこしりやそぬれ中ゆしてぬせう  
 何り家やどのうられぬをそぬふさの  
 こぬ去るのふさりとし

何りれん

夕さりれ

ぬしり

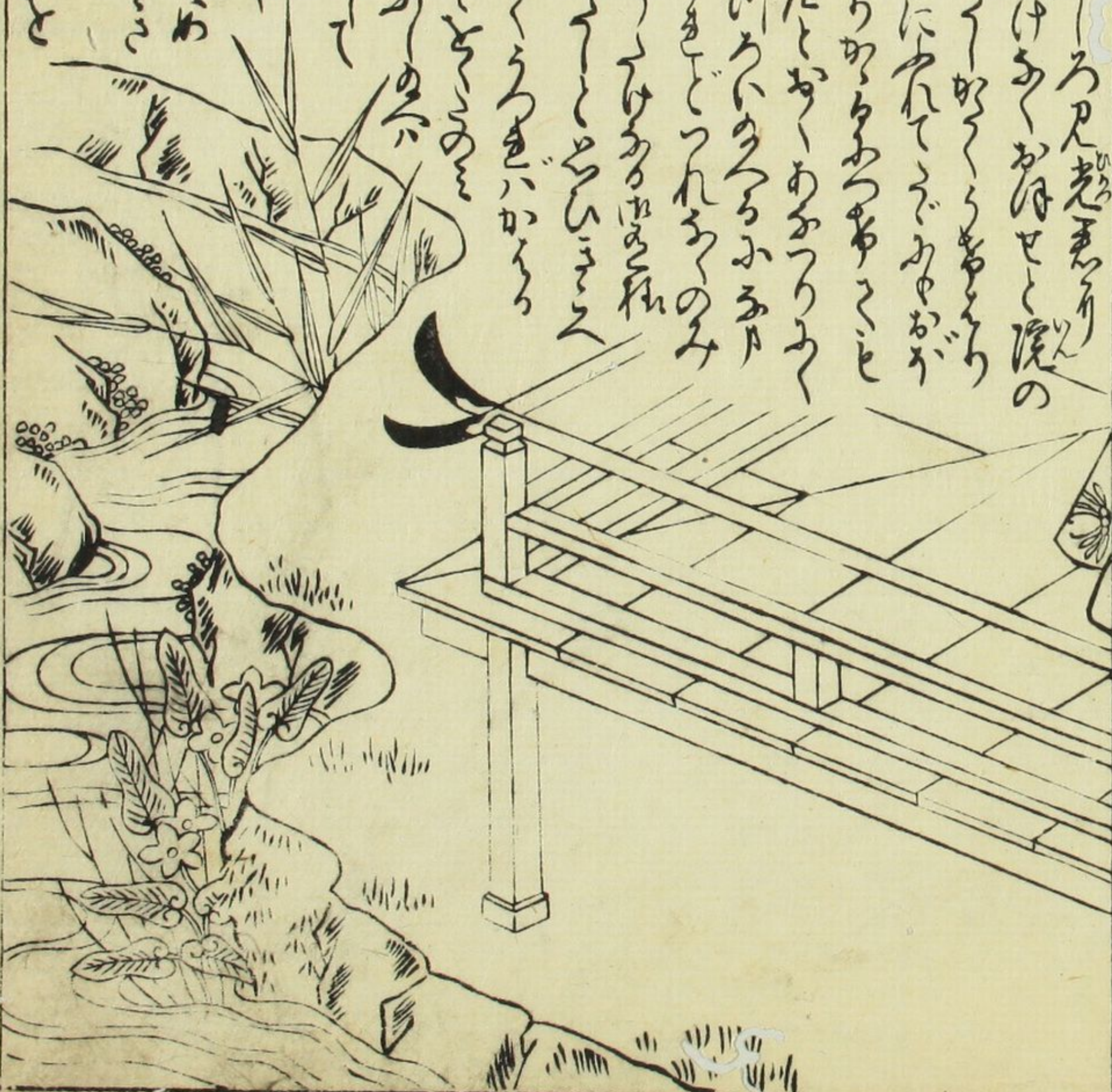




上菜あり



女こ乃ま此侍うろん老老有  
 わつけあふもあけあお好せと溪の  
 のまひりあふもあけあお好せと溪の  
 あふはあふのうんまここにやれてふあおあ  
 されぬ世れまはあありあわあああこ  
 ともあににおひさたとおああつりあ  
 さいけいさいまあふああああああ  
 らうああああああああああああ  
 してああああああああああああ  
 とああああああああああああ  
 多ふ女ああああああああああ  
 をの中とああああああああああ  
 けああああああああああああ  
 うああああああああああああ  
 命ああああああああああああ  
 あああああああああああああ  
 在れああああああああああああ  
 中のああああああああああああ









本 柏



柏木の古傳の繪巻の  
て女これに母を志す  
終にわつさせし  
と父を代はるる  
いさかひいゆゑ  
ゆり浮ふして清き  
は揺れいとわりの  
と見ゆまひて  
わつさぬまひ  
うれみ宿の橋は  
まごしあはすま  
あしてまのま  
君いとさう

長中七終

繪本三津和草

西川祐信畫圖  
大本全部三冊

繪本常盤草

西川祐信畫圖  
大本全部三冊

繪本千代見草

西川祐信畫圖  
大本全部三冊

繪本和歌浦

高木貞武畫圖  
大本全部二冊



